



記者発表資料
発表後の取扱自由

平成27年11月20日
開発建設部河川課
北部ダム統合管理事務所

いきものたちの全国ツアー「雨といきもの展」を開催！

生き物は、雨とどのように関わりながら過ごしているのでしょうか？

「雨といきもの展」は、“生き物にとっての雨の恵み”をテーマにした展示です。

色々な生き物の立場から雨をみてみると、雨とのつきあい方は実に多様であることがわかります。

普段とは違った視点から雨を眺め、雨とのつきあい方について考えてみましょう。

巡回企画展「雨といきもの展」は、これまで日本全国で展示を行ってきていますが、沖縄県では今回が初の展示になります。

【開催場所・開催期間】

○沖縄総合事務局 2号館1階

行政情報プラザ：平成27年12月8日（火）～12月11日（金）

○北部ダム統合管理事務所

羽地ダム管理支所：平成27年12月19日（土）～平成28年1月17日（日）

金武ダム管理支所：平成28年1月23日（土）～平成28年2月14日（日）

【展示内容】

“生き物にとって雨の恵み”をテーマにした展示を、日本各地を旅する3匹のカエル「アマツブ楽団」がご案内します。

- 映像で降ってくる雨の言葉と触れ合うインタラクティブ展示「ことばあめ」
- 雨と生きものに関する絵本「雨と生きもの物語」
- 「アマツブクイズ」
- 雨音の楽器などの体験展示「雨の音で遊ぼう」など

問合せ先

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 河川課

課長 安藤 詳平

課長補佐 嵩本 博

電話：098-866-1911（直通）

内閣府 沖縄総合事務局 北部ダム統合管理事務所

流域対策課長 安次嶺 正春

電話：098-53-2442（代表）

雨といきもの展

雨がふつたら はじまるよ
いきものたちの 全国ツアーリ



●開催場所=北部ダム統合管理事務所羽地ダム管理支所

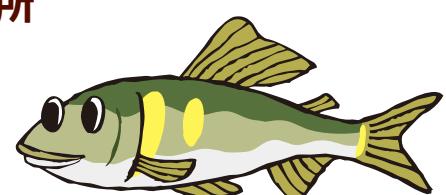
●開催期間=平成27年12月19日(土)～
平成28年1月17日(日)

●休館日=年中無休 ●開館時間=9:00～17:00

●主催=内閣府沖縄総合事務局北部ダム統合管理事務所

●企画制作=水の巡回展ネットワーク

●協力=NPO法人 気象キャスターネットワーク、ファンザミューズ、土木研究所自然共生研究センター、
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室、
九州産業大学芸術学部メディアラボ331、日本河川・流域再生ネットワーク



リュウキュウアユ
Plecoglossus altivelis ryukyuensis (サケ目)

雨といきもの展



よろしくね！
アマツブ楽団☆
ほくらは
アマツブ樂団☆

● みなさん
は雨が好きです
か？ きらいですか？
● 雨の音が好き、長靴が
好き、傘をもって歩くのが面倒、
ぬれて大変、人それぞれ雨に対する
いろいろな想いがあると思います。● では、
私たち人以外のいきものは、雨とどのように関
わりながら過ごしているのでしょうか。● いろいろな
いきものの立場から雨をみてみると、雨とのつきあい方
は実に多様であることがわかります。● 雨を待っているカエル、
雨粒をはじく羽をもつチョウ、川の増水でつくられた場所
を好む魚や植物、みんな雨と上手につきあいながら暮らしてい
るのです。● この企画展では、いきものにとっての雨の恵みをテーマ
にした展示を、日本各地を旅する3匹の「アマツブ楽団」がご案
内します。● 日本の雨の特徴、雨に関する研究成果などのパネル、
雨といきものに関する絵本展示やクイズ、雨音の楽器などの体
験展示もあります。● そして、注目は映像で降ってくる雨の
言葉と触れ合うインタラクティブ展示“ことばあめ”。

● アマツブ楽団と一緒に、ふだんと違った視点か
ら雨を眺め、雨とのつきあい方について
考えてみましょう。

▼ インタラクティブ展示 “ことばあめ”



▼ いきものたちとのでのいきものを絵本で紹介



日本各地を旅して
あいいろな仲間たちに
えるかもね！



この展示は、大学の学生や
教員、気象キャスター、展示プラ
ンナー、デザイナー、国土交通省の職
員等の有志のメンバーからなる「水の巡回
展ネットワーク（JAWANET）」によって企
画・開発されました。巡回展ネットワー
クでは、水に関する様々なテーマの展示ユニット
を開発し、それらを各地の展示館に巡回していま
す。巡回の機会を利用して調査を行いながら、
多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽
しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



羽地ダム管理支所

【交通】沖縄自動車道許田 IC から クルマで約30分
路線バス（72番、73番、74番）親川入口バス停から
徒歩で約30分

【入場料】無料
【住所】〒905-1147 沖縄県名護市字田井等 1017-8
【問い合わせ】羽地ダム管理支所

0980-53-6411



雨といきもの展

雨がふつたら はじまるよ
いきものたちの 全国ツアーリー！



●開催場所=北部ダム統合管理事務所金武ダム管理支所

●開催期間=平成28年1月23日(土)～
平成28年2月14日(日)

●休館日=年中無休 ●開館時間=9:00～17:00

●主催=内閣府沖縄総合事務局北部ダム統合管理事務所

●企画制作=水の巡回展ネットワーク

●協力=NPO法人 気象キャスターネットワーク、ファンザミューズ、土木研究所自然共生研究センター、
東京学芸大学 環境教育研究センター、東京学芸大学 グラフィックデザイン研究室、
九州産業大学 芸術学部メディアラボ331、日本河川・流域再生ネットワーク



ベニトンボ
Trithemis aurora (トンボ目)



Our Life, with River
河川整備基金

この巡回企画展は、公益財団法人 河川財団の河川整備基金の助成を受けています。



ぼくらは
アマツブ 楽団
よろしくね！ ☆



雨のいきもの展

● みなさん
は雨が好きです
か？ くらいですか？
雨の音が好き、長靴が
傘をもって歩くのが面倒、
大変、人それぞれ雨に対する
想いがあると思います。● では
のいきものは、雨とどのように
しているのでしょうか。● いろ
から雨を見てみると、雨とのつ
ことがわかります。● 雨を待って
をもつチョウ、川の増水でつく
な雨と上手くつきあいながら暮
では、いきものにとっての雨の影
地を旅する3匹の「アマツブヌ
の特徴、雨に関する研究成果な
る絵本展示やクイズ、雨音の樂
● そして、注目は映像で降って
インタラクティブ展示” ことは

- アマツブ楽団と一緒に、ふだんと違った視点から雨を眺め、雨とのつきあい方について考えてみましょう。



▼ いきものたちとのあいを絵本で紹介



日本各地を旅して
いろいろな仲間たちに
あえるかもね！



この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プラントナー やデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク (JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行ながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



金武ダム管理支所

【交通】沖縄自動車道金武 IC から クルマで約10分
沖縄自動車道宜野座 IC から クルマで約10分
路線バス（21番、77番）銀原バス停から 徒歩で約5分

【入場料】無料

【住所】〒904-1201 沖縄県国頭郡金武町金武 9959

【問い合わせ】金武ダム管理支所

0980-52-3872



展示事例(他での開催状況)

